岩田書記官、UNDP主催「バルバドスにおける災害に強い漁船建造に係る知見の開発」ワークショップにて登壇



8月28日、当館岩田書記官は、UNDP主催の「バルバドスにおける災害に強い漁船建造に係る知見の開発」をテーマとした、政府関係者・漁業者・漁業NGO等が参加するワークショップに出席し、「強靭な漁船建造のためのベストプラクティスと技法及び技術」のテーマでプレゼンテーションを行い、災害対応にあたって必要な漁業者の技術及び災害復旧に係る日本の政策について説明しました。



左からティア・ヘッドリー職員、 岩田二等書記官